

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会
第4回 医事・衛生専門委員会 結果概要

1 日 時

令和5年11月16日（木） 14：00～15：10

2 場 所

県庁南棟2階中会議室

3 出欠状況

出席者 10名

欠席者 1名（齋藤（和子）委員）

4 議事概要

○ 委員等の変更

委員3名が変更となったことを報告。

○ 説明・報告事項

（1）第80回国民スポーツ大会及び第25回全国障害者スポーツ大会の開催地及び会期の決定について

（2）青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会の設置について

（3）第80回国民スポーツ大会の準備経過

（4）第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会及び青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会決定事項

（質疑）なし

（5）医事・衛生業務スケジュールの変更について

（質疑）なし

（6）視察概要（R5燃ゆる感動かごしま国体）

（質疑）

【齋藤（武）委員（県薬剤師会）】

かごしま国体総合開会式では、傷病者が20名程度発生したとのことだが、傷病者の選手・観客の割合は分かるか。

【事務局】

鹿児島から送付された資料によると、国体総合開会式では、傷病者が17名発生しており、視察した体感では、選手よりも観客の方が救護所を利用している。普段から競技をしている選手は暑さにも慣れていることが多いが、式典演技者や観客は長時間式典会場内に拘束されるため、体調を崩して搬送される方が多い。

(追記) 傷病者17名中、選手・監督は2名、その他参加者が15名。

【齋藤(武)委員】

私自身もかごしま国体の総合開会式を視察してきたが、鹿児島県が暑い一方で、その日の青森県は寒かったと記憶している。今後は、熱中症対策の他に寒さ対策も必要になってくるのではないかと。

【事務局】

寒さ対策は、青森県では重要な点になる。今後どのようなことが考えられるか想定し、対策をしていきたい。

○審議事項

(1) 青の煌めきあおもり国スポ感染症対策実施要領(案)

(質疑)

【三村委員(県がん・生活習慣病対策課)】

質問が2点。

1点目として、タイトルが国スポの感染症対策実施要領となっているが、障スポで別途作るのではなく、感染症対策を共通で行うのであれば、国スポ・障スポ感染症対策実施要領にタイトルを変更した方がいい。

2点目として、保健所の記載方法について、保健所の後に()書きで「青森市保健所及び八戸市保健所を含む。以下同じ」と記載した方が県所管の保健所だけではないと整理できるので、変更した方が望ましい。

【事務局】

ご指摘のとおり対応させていただく。

【神委員(日本赤十字社 青森県支部)】

総合開会式で感染症の疑いが発生した場合、式典会場のある青森市を所管する青森市保健所が対応することとなるが、青森市保健所とのすりあわせはできているということによろしいかと。

【事務局】

委員の指摘のとおり、総合開・閉会式会場のある青森県新総合運動公園は青森市に所在するため、感染者が発生した場合は、青森市の所管になる。感染症対策や飲食店への衛生指導などについて、青森市保健所と連携し、今後対策を進めていく。

【神委員】

青森市保健所との役割分担のすりあわせは是非、やってもらいたい。

国スポの競技が始まると、青森市実行委員会が担当することとなるが、総合開・閉会式は県実行委員会がやることになるわけだから、お互いの隙間の部分を補えるように役割を分担していく必要があるのではないか。

感染症対策に限らず、医療救護についても、同一会場で式典、競技を行うことになるので、救護所を県実行委員会、会場地委員会共同で利用するのか、別々で設置するのかなど青森市実行委員会や青森市保健所と連携し、進めてほしい。

【事務局】

現在、施設・会場管理グループで開・閉会式会場の整備計画を立てており、救護所等の設置箇所について検討している。式典会場から競技会場にスムーズに転換できるよう、青森市実行委員会とも協議していきたい。

【佐藤委員長】

本審議事項については、三村委員からのご意見を参考に内容を再確認させていただく。実施要領のタイトル、保健所の標記について、私と畑中副委員長、事務局で修正し、修正案を文章で各委員にお諮りすることとしてよろしいか。

【委員】

異議なし。

(2) 青の煌めきあおもり国スポ宿舍衛生対策実施要領（案）

(質疑)

【三村委員】

感染症対策実施要領と同様に、実施要領のタイトル、保健所の記載方法について、修正をお願いしたい。修正点について、まとめたものを会議後、お渡しする。

【事務局】

了解した。

【神委員】

宿泊施設の衛生監視指導等の実施報告について、県管轄の保健所は、県保健衛生課を通じて県実行委員会に提出、青森市保健所及び八戸市保健所は、直接、県実行委員会に提出となっているが、この違いはなにか。

【事務局】

宿舍衛生対策実施要領については、事前に保健衛生課に照会をかけ、内容を確認してもらっていた。その際、「営業宿泊施設利用予定報告書」を保健所に送る際は、直接、各保健所に送付してもらいたいとの依頼があったが、実施結果の報告は、県管轄の保健所分については、県

保健衛生課を通じて提出してもらうこととしていた。

【田中委員（県保健衛生課）】

従前から、県管轄分の保健所の指導結果については、県保健衛生課で取りまとめることとしている。保健所に「営業宿泊施設利用予定報告書」を送付し、監視指導を依頼する際は、県保健衛生課で特段行うこともないので、直接保健所に送付することを依頼し、依頼時と報告時の使い分けを行った。

【佐藤委員長】

本審議事項については、三村委員からのご意見を参考に内容を再確認させていただく。感染症対策実施要領と同様に、修正案を文章で各委員にお諮りすることとしてよろしいか。

【委員】

異議なし。

○情報交換

【畑中委員（県食品衛生協会）】

青森県で開催される国スポの規模を知りたい。

開催される都道府県によって会場の広さや式典への参加人数等が異なると思うが、青森県ではどのような規模感を想定しているか。

【事務局】

総合開・閉会式は県総合運動公園にあるカクヒロアスレチックスタジアムで開催し、収容人数は20,000人弱となる見込み。運動公園は交通のアクセスが良くないので、今後は選手やスタッフをいかにして会場に輸送するか検討している。このほか、参加者が宿泊する宿泊施設についても、観光シーズンである秋に、いかに施設を確保していくか検討している段階。

【工藤委員（県歯科医師会）】

総合運動公園は広いが、アップダウンも激しいので、どのように参加者を移動させるかも大事になってくる。私自身、陸上協会に加入しており、アスレチックスタジアムで陸上競技の大会を開催しているが、雨漏りしているところや湿気がひどい部屋もあるので、対策をお願いしたい。

【事務局】

委員からご指摘のあった点に留意して、総合運動公園内の会場設営について、検討していきたい。

（追記）委員会後、カクヒロアスレチックスタジアムの運営管理を行う県スポーツ健康課と指摘のあった事項について、情報を共有した。

【鳥谷部常務理事（県看護協会）※代理出席】

青森県ナースセンターでは、イベント等への看護職の求人の紹介を行っている。求職中の看護職でも、国スポのような一大イベントであれば参加したいと考える人も多いと思う。看護職の確保について、協力していきたい。

【泉谷委員（県医療薬務課）】

今回は2つの実施要領について審議したが、今度はより具体的なことを検討していくことになる。実際にどのように大会を運営していくか、早い段階からイメージしていくことが重要だと感じた。

【上村委員（県環境政策課）】

大会全体の話になるが、CO2排出量の削減や会場内のゴミの削減など、環境に配慮した大会になるよう、運営してもらいたい。

【事務局】

環境対策について、余った弁当の大量廃棄などが先催県では問題となっている。食品ロスについても検討していく必要があるので、今後も協力をお願いしたい。